

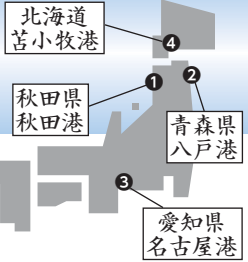


苫小牧港
開港50周年
ファイナルイベント

港から世界へ、そして未来へ。～砂浜と原野に挑んだ偉業～

港でつながる伝統文化

詳細 企業立地課 ☎32-6438 苫小牧港管理組合 ☎34-5904



開港50周年の節目にあたり、先人の功績や港湾の果たしてきた役割に感謝し、これからの新たな50年へ向けての第一歩として、ファイナルイベントを開催します。定期航路で結ばれた地域との文化交流として、普段見ることが少ない伝統芸能と、地元苫小牧で活動している吹奏楽です。多くの方の参加をお待ちしています。

入場無料

- と き 3月16日(日)
13時30分～16時30分
(12時30分開場)
- ところ 市民会館大ホール
- 出演団体 右表のとおり
- 申込期間 2月17日(月)まで 抽選
- 申込方法 往復はがきで、往信用裏面に郵便番号、住所、氏名、人数(2人以内)、電話番号。返信用表面に郵便番号、住所、氏名を記載し〒053-0054 苫小牧市明野新町6丁目25番4号 (有)アーバンワーク内『ファイナルイベント係』へ
- 詳細 苫小牧港開港50周年記念事業実行委員会事務局 ☎34-5904 または、HPで<http://www.jptmk.com/tomakomaikou50th/index.html>

① 秋田県 『男鹿つ鼓』
おのろが づ づ づ

秋田の伝統芸能『なまはげ太鼓』を、もっと広めたいと始まった和太鼓チーム。迫力あるなまはげの動きと、息の合った演奏が見どころ。

③ 愛知県 『尾張万歳』
おわりまんざい

扇子を持った太夫と、鼓を持った才蔵とで行う舞。昔、農閑期の出稼ぎ芸として発展し、娯楽となった。現在の漫才のルーツと言われている。

② 青森県 『おがみ神社 法霊神楽』
ほろりよみかぐら

山伏たちが神楽奉納をしたものが原点。中心演目では、獅子頭をかぶった舞い手による、獅子頭の歯を打ち鳴らす勇壮さが印象的。

④ 苫小牧市

イベントには欠かせない2団体『苫小牧市民吹奏楽団(左)』、『駒澤大学附属苫小牧高等学校吹奏楽局(右)』



ごみの疑問をスッキリ解決!

053大作戦～ステージ3～報告

詳細 清掃事業課 ☎55-4077
減量対策課 ☎55-4266

平成25年7月から、家庭ごみの有料化を開始しました。家庭ごみの排出量は減少しましたが、ごみや資源物の排出や分別方法に対する疑問の声もまだ見受けられます。市では、ごみ分別の疑問を解決するため、2～3月に家庭ごみ分別セミナーを開催します。

家庭ごみ分別セミナー

どう分別してよいか分からない、そんな疑問にお答えします

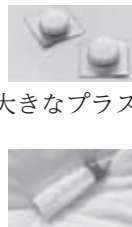
2月		3月	
日	ところ	日	ところ
12日(水)	豊川コミセン	3日(月)	植苗ファミリーセンター
17日(月)	住吉コミセン	5日(水)	市民活動センター
19日(水)	のぞみコミセン	10日(月)	高齢者福祉センター
25日(火)	沼ノ端コミセン		

いずれも 13時30分から
直接会場へ
公共の交通機関をご利用ください
※悪天候で中止する場合あり

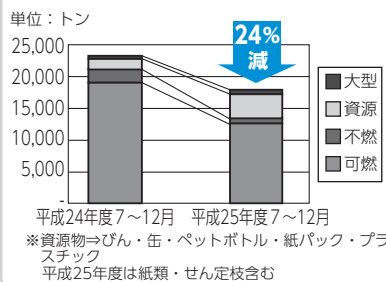
5人以上の市民や団体の方は、出前講座も利用できます(電話申し込み)

分別Q&A

- Q1 飲薬の個別包装ケース(押し出すタイプ)は?
- Q2 漬物樽などの大きなプラスチックは?
- Q3 ほ乳びんは資源物? (答えは下)



有料化後6カ月間の家庭ごみ排出量前年比較



インタビューしました

有料化と、新たな資源物として紙類収集や蛍光管の拠点回収が開始され、家庭ごみ全体の排出量で24%削減となり、市民の皆さんのご理解とご協力をいただいた成果であるものと感謝しております。



減量対策課長 相木 健一

しかし、市民の皆さんからは、分別や排出方法に悩む相談や問い合わせがありますので、このような質問にお答えする「家庭ごみ分別セミナー」を開催いたします。無料ですのでぜひお気軽に参加していただきたいと思います。

公共の場所を清掃する市民・団体へ、ボランティア清掃
申し込み・詳細 清掃事業課